



京都市立境谷小学校レジデンス

芸術家を一定期間ある土地に招き、
その土地に滞在しながら作品制作を行う
アーティスト・イン・レジデンスにちなんで命名。

京都市
西京区

京都市立芸術大学教員、
京都市立芸術大学美術学部・研究科在学生及び卒業生、
境谷小学校教員及び生徒

【活動場所】

京都市立境谷小学校（京都市西京区大原野西境谷町三丁目5）

【活動目的・背景】

境谷小学校は、児童数が減少し 300 名に満たない小規模校であるが、これまでから食育や環境教育に取り組んでおられ、これらを芸術分野にも広げたいという希望を持っておられた。

また、本学としても、小学生、大学生が共に学習できる持続可能な場を創造したいとの希望を持っていたことから、両校の目的が一致し、他では得られない持続（継続）可能な芸術活動の場として、小学校での作品制作を行っている。

【取組概要】

平成23年から本学の卒業生や在学生が、京都市立境谷小学校の空き教室をアトリエにして芸術作品を制作し、日常的に児童・生徒と交流を行っている。

また、定期的にアート体験ができるワークショップや児童と芸術作家が共同で作品展等も開催している。なお、作品展には、地域の文化サークルも参加するなど、地域連携も広がりを見せている。

【成果・今後の課題】

小学校からは、①物の見方・捉え方、発想のユニークさや豊かさに出会える、②技術の高い指導を受けられる、③土曜学習塾等で多様な企画ができる等の評価をいただいている。大学としては、芸術家と社会がつながる良い機会になっていると考えている。



【本取組に関するお問合せ先】

事務局連携推進課事業推進担当 芝田

Tel : 075-334-2204

Fax : 075-334-2241

E-mail : m_shibata@kcua.ac.jp

【関連 Web サイト】

京都市立芸術大学ホームページ

http://www.kcua.ac.jp/event/20150218_sakaidanisyogakko-residence/